

1-1 建物概要			1-2 外観
建物名称	武山(5補)教育施設整備設計(隊庁舎C)	階数	地上6F
建設地	横須賀市御幸浜1689他	構造	RC造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	886 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、集合住宅、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年1月 予定	評価の実施日	2024年12月25日
敷地面積	5,267 m ²	作成者	㈱綜企画設計
建築面積	3,331 m ²	確認日	2024年12月25日
延床面積	18,853 m ²	確認者	㈱綜企画設計
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)			2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)
BEE = 0.9 ★★★★★			30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超: ☆
S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★			標準計算
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)			
2-4 中項目の評価(バーチャート)			Q のスコア = 2.9
Q 環境品質			Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7
Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.1			Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0
音環境 3.0 温熱環境 3.0 光・視環境 3.0 空気質環境 3.5			機能性 3.0 耐用性 3.0 対応性 3.0
LR 環境負荷低減性			LR のスコア = 3.0
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.0			LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.0
建物外皮の 3.0 自然エネ 3.0 設備システ 3.0 効率的 3.0			地球温暖化 3.6 地域環境 2.5 周辺環境 3.0
LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.0			
水資源 3.0 非再生材料の 3.2 汚染物質 2.7			
3 設計上の配慮事項			
総合			その他 特になし
陸上自衛隊高等工科学学校の隊庁舎(寄宿舎)建て替え計画。生徒たちの日常の生活の場となることから居住性向上を主眼に置いた計画とした。省エネ性能としては、外皮性能の向上を第一に、高効率機器や自動制御機器の採用によりBEIを0.73とした(非住宅用途部分)。			
Q1 室内環境 全てF☆☆☆☆使用をしている			Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q2 サービス性能 特になし			
LR1 エネルギー 特になし			LR3 敷地外環境 BEI=0.73(非住宅用途部分)
LR2 資源・マテリアル OAフロアを採用した			

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される